

	教職員の動き		具体的対応策
いじめ防止	◎いじめ問題に取り組むための体制づくり ・いじめ発生時の組織対応マニュアルの作成 ・いじめ防止のための年間指導計画の作成	⇒	◎いじめ対策委員会の設置 ・管理職 ・生活指導主任 ・学年主任 ・養護教諭 ・スクールカウンセラー など
	◎日頃の生徒の観察と情報交換による実態把握 ・いじめの早期発見・早期対応	⇒	◎情報交換のための定期的な調査・会議の設定 ・生徒生活調査の定期的実施、いじめ発見 チェックシートやライフによる把握 ・生徒の些細な事象や変化の報告など
	◎校内研修の充実 ◎教育相談の充実 ・養護教諭、スクールカウンセラーとの連携強化	⇒	◎カウンセリングマインドの習得、事例研究会
	◎学校経営の充実	⇒	◎教育相談週間、いじめ防止キャンペーンの実施、 外部相談機関の紹介
	◎生徒による主体的活動の実施 ・ルールづくり ・憲章策定 ・目安箱の設置	⇒	◎いじめ防止学習プログラムや人間関係構築プログラムの実施、自尊感情や生命尊重の心の育成 ・ロールプレイ、ソーシャルスキルトレーニングなど
◎家庭・地域との連携 ・いじめ問題の提案、学校の対策方針の提示	⇒	◎生徒会によるいじめ防止運動	
いじめ発生時	◎学校体制での対応 ・校長を中心とした組織的な対応 ・教職員の役割分担と責任の明確化 ・全教職員への情報提供と共通理解	⇒	◎緊急校内サポートチームの結成 ・指導方針の検討、保護者の対応 ・必要に応じた関係機関との連携 ・教育委員会への報告
	◎いじめられた生徒の指導 ・事実関係の確認、継続的な指導 ・悩みを受け止めて支える親身な指導 ・いじめ解決の確約 ・指導の記録(個人情報・人権への配慮)の管理	⇒	◎専門的指導の導入 ・養護教諭、スクールカウンセラー、学校医との連携 ・メンタルヘルス・ケアへの配慮 ・自信や存在感をもたせる活動の場の提供
	◎いじめた生徒の指導 ・事実関係の確認と継続的な指導 ・いじめは許さないという毅然とした指導の徹底 ・指導の記録(個人情報・人権への配慮)の管理	⇒	◎家庭と連携した指導 ・相手の思い、自己の行為を考えさせる指導 ・いじめに至った加害生徒の原因の背景の確認 ・立ち直りの支援
	◎当該保護者(加害・被害)との緊密な連絡 ・指導経過の報告、家庭での様子の確認	⇒	◎明確な指導方針・対応策の提示 ・家庭訪問や電話による報告
	◎いじめられた生徒を守るための対策 ・全教職員の共通理解 ・全教職員による解決に向けた支援	⇒	◎サポートチームでの対応策の検討 ・校内巡視 ・必要に応じた登下校の送り迎え ・状況確認(「ライフ」、学級での聞き取り) ・緊急避難としての欠席(学習補償の配慮) ・座席替え・班替え ・友だち作りの支援 ・深刻な場合は転校措置の弾力的運用
	◎学級・学年全体への指導 ・いじめについての指導(学級環境等の改善策) ・豊かな人間関係を育むための指導	⇒	◎緊急のいじめ防止プログラム、人間関係づくりプログラムの実施、生命尊重の教育の実施 ・ブレインストーミング ・ロールプレイ
	◎家庭・地域との課題の共有 ・家庭教育の協力の依頼、地域への協力依頼	⇒	◎いじめ問題の取組を保護者・地域に発信 ・学校自由参観の実施 ・意見交換会の実施
終息後	◎卒業時までの継続指導	⇒	◎教育相談の継続、実態調査の実施
	◎充実した学校生活への環境改善	⇒	◎魅力ある学校づくりの推進 ・学級指導の見直し ・授業改善
	◎地域・家庭との連携	⇒	◎地域ネットワークづくり ・地域でのあいさつ運動、地域行事への参加
	◎いじめ防止に関する学校評価	⇒	◎職員、生徒、保護者、外部による評価